

## 揺るがぬ信念

新年明けましておめでとうございます。輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますと共に、ご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

平成27年4月12日に執行されました岐阜県議会議員選挙にて、多くの皆様から温かいお心を賜り県議会の壇上へと送り出して頂きました。公職選挙法により、御礼を述べる事が叶わず大変心苦しく思いますが、皆様から賜りましたお心に報いる為にも、初心を忘れず山県市と岐阜県の発展に努めてまいります。

人口減少社会の中で今を生きる責任のある私たちの世代が、次の世代に何を残していかなければならないのかを選挙の際に訴えさせて頂きました。

人口減少と共に物質的な豊かさは必ず縮小していきます。物質的な豊かさが縮小していく中で『時には市民の皆様、共に汗を流して頂かなければならない時もございます』『時には市民の皆様、共に責任を果たして頂かなければならない時もございます』と訴えさせて頂きました。

物質的な豊かさが縮小して予算が縮小していく中で、これまでと同じ様に行政運営を行い、これまでと同じ様に公共サービスを提供していけば、いつか取り返しがつかなくなる財政状況へと陥ってしまいます。

どうして山県市が抱える課題がここまで膨れ上がってしまったのかを見つめ直すと、**各時代を生き責任のある世代の方々が、目の前の課題に目を背けて、次の世代に課題を送り出す政治体質を続けてきた**からです。

だからこそ私は昨年の県議会議員選挙の際に訴えさせて頂きました。私の政策は決して皆様にとって、響きの良い政策ばかりではございません。**批判を恐れずに改革を進め、どのサービスを維持し、どのサービスは我慢をして頂かなければならないのか、市民の皆様と価値観を共有させながら決断をしていくと。**

『行政の責任』と『地域の役割』を今一度見つめ直して、持続可能な制度設計を行っていく決意を述べさせて頂きました。

このまま衰退していく自治体の一つとして山県市を見届けるのか。それとも今を生きる責任のある私たちの世代が、その責任を果たしていきながら、将来は成長が出来る、将来は自立が出来る、山県市の将来ビジョンに向かって挑戦し続けていくべきなのか。

どちらの道を選んでいくべきなのかを市民の皆様にも聞きたいと、県議会議員選挙の際に訴えさせて頂き、市民の皆様にも選択して頂きました。**挑戦していくと。**

どれだけ厳しい社会情勢がこの山県市を取り巻こうとも、どれだけ厳しい現実に山県市が直面しようとも、今を生きる責任のある私たちの世代が諦める訳にはまいりません。

今年も来年も再来年も山県市の挑戦は続きます。皆様のお心とお力を山県市の発展と改革のために私に託して下さい。そして共に次の世代に責任が持てる山県市を築いてまいります。

## 継続街頭演説

オール山県 市民の声を県政へ  
多くの溝を乗り越えて将来の山県市の為  
市民の総意を結集し、新たな一歩を。

## 同志求む

山県市のため、私と志を共に挑戦して頂ける同志を求めています。



We have potential

挑戦せずして  
未来が開けますか

岐阜県議会議員

Onda Yoshiyuki

# 恩田よしゆき

新春号

活動報告書No.4

〒501-2111 岐阜県山県市赤尾1089番地 TEL/FAX0581-27-2725 HP [恩田よしゆき](#) 検索 討議資料   